

## 町内施設がより良くなるように 社会奉仕でベンチを寄贈



10月26日(土)、(株)有馬工務店と有栄会に所属する23社から計40名が参加し、手作りのベンチが町へ寄贈されました。

有馬工務店の脇田康弘社長は「社会奉仕の精神で、町民の方に喜ばれるものを作り、寄贈させていただきます。喜んでいただくと幸いです。」と話されました。

作成したベンチは10脚で、ビーチスポーツ専用競技場とクロスカントリーコースにそれぞれ設置されました。

## ありがとうございました！ ふるさとCM大賞で映像賞を受賞



10月19日(土)、鹿児島中央駅・アミュ広場(鹿児島市)において、『第18回KKBふるさとCM大賞2019』審査会が開催されました。

本町はウミガメ保護監視員の下野明文さん(横瀬)の活動にスポットを当てた作品を製作・出品し、県内32市町村のうち映像賞(年間30本放送)を受賞しました。出演された下野さんは「とてもうれしいです。光栄に思います。」と喜びの言葉を述べられていました。

審査会の様子を収録した特別番組が11月24日(日)、午後2時から放送予定です。

## 『親子でハロウィンinさんもじ』開催！ 町商工会青年部がイベント実施



10月20日(日)、大崎町商工会や三文字地区を中心に『親子でハロウィンinさんもじ』が開催されました。

これは、地元商店街の活性化を図ることを目的に、大崎町商工会青年部が主催したイベントで今回で2回目を迎えました。

参加者は仮装をし、商店街の各店に設置したお菓子配布場所を楽しみながら巡りました。

また、商工会の中には撮影ブースが設置され、記念写真を撮る親子で盛り上がっていました。

## 学校をきれいにしてね！ 手作りのぞうきんを贈呈



10月28日(月)、大崎町シルバー人材センターが町内の小・中学校へ手作りのぞうきんを寄贈し、その贈呈式が持留小学校で行われました。

贈呈式では、センター会員の橋本悦子さんから、手作りのぞうきんが持留小学校の5・6年生へ手渡されました。

6年生の新保悠花さんは「掃除などで大切に使用させていただきます。」と感謝の気持ちを述べました。